（別紙様式　１）

※提出の際、青字記載の注意事項については削除してください。

**富山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING事業)申請書**

**令和８年４月入学/令和７年１０月入学対象【第１次】**

|  |
| --- |
| **提出日：　　　年　　月　　　日** |

**私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、富山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING事業)【令和8年4月入学予定/令和7年10月入学予定】に申請します。**

※支援を希望する申請者本人以外の者が代筆した申請書は受け付けません。申請書は日本語もしくは英語で作成してください。

**１.申請者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）氏名 |  | 連絡先 | Email：※大学発行のものではないアドレスを記載Tel： |
| 生年月日 | （西暦）　　　年　　　月　　　日 | 性別 |  |
| 学　歴　等(学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　学部卒2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学　　　研究科　　専攻 入学3.（西暦） 年　　　月 修了（予定）特記事項：  |
| 入学（予定）研究科等 | 1．入学(予定)年月：2026年4月　/　2025年10月　←※該当の入学(予定)年月を〇で囲む。2．研究科(学環)・専攻・プログラム名： |
| 指導（予定）教員職名・氏名 |  | （留学生の場合）国籍 |  |
| 研 究 題 目 |  |
| 申請資格いずれかにチェックの確認★申請資格で不明点がある場合は、必ず事業事務局に確認してください | *申請時点の状況について確認し、上記の□にチェックを入れて下さい。なお、申請資格を満たさない場合は、申請できません。*　　 [ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者ではありません。　　 [ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者に該当します。　　　　　　　所属している企業名：　　　　　　　勤務形態・状況(正社員・休職中等)：　　　　　　　2026年の年間の収入見込額：　　　　　　　　　円*※収入見込額証明書(別紙様式)を添付すること。期限に間に合わない場合は作成後、速やかに**提出のこと。所属する大学や企業から，生活費相当額として年額２４０万円以上の給与・役員**報酬等の安定的な収入を得ている場合は申請できません。*[ ]  私は、SPRING事業の申請者は、富山大学の大学院博士（後期）課程の入学試験に出願し合格する必要があることを理解しています。※この項目の□にチェックしていない申請者は選考対象とならない。[ ]  私は、本事業が将来、日本の民間企業あるいは公的研究機関あるいはそれらの海外拠点に就職する学生だけを対象としたものであることを理解しています。※この項目の□にチェックしていない申請者は選考対象とならない。[ ]  私は、日本学術振興会の特別研究員ではありません。[ ]  私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。[ ]  私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 |
| SPRING事業支援期間中の他の奨学金等(入学一時金を除く)の受給状況 | *SPRING事業支援期間中の他の奨学金の受給状況(申請時点)について、いずれかの□にチェックし、**必要事項を記入して下さい。**受給中・受給予定・申請中の場合は、申請前に必ず問合せ先(募集要項記載)に連絡すること。**※生活費に係る十分な水準（年額２４０万円以上）の奨学金を得ている者は申請できません。*[ ]  入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。[ ]  以下の奨学金を・現在受給中/・受給することが決定/・申請中*※不要な文字を削除*奨学金名称：　 月額：　　　万円（期間(西暦)　　　年　　月　～　 　年　　月） |

**２.これまでの研究活動実績等（１ページ以内で作成すること。）**

**(1)学術雑誌等に発表した原著論文（IF値がある場合は、最新年のIF値を付記してください。**

**ＤＯＩナンバーまたはアクセプトを証明できるコピーを添付してください。）**

全著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁-最終頁、発行年を記載してください。

**(2)研究発表（国際学会、国内学会、地方大会の別を明らかにしてください。）**

全著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。）

**(3)特許（日本の特許及び国際特許に限る。）**（これまで取得した特許番号または出願番号記載してください。）

**(4)語学能力**（TOEICの成績を記載すること(成績証明書を添付)。TOEIC未受験の申請者は、TOEFL、IELTSの成績も可(成績証明書

を添付)。日本語能力検定試験を受験している留学生は、その成績を記載すること(成績証明書を添付)。）

|  |
| --- |
| **【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】** |

**３.研究計画（２ページ以内で作成すること。）**

冒頭に研究計画の概要を簡潔にまとめて記述し、本文には次の項目ごとに、項目名(括弧書き部分を除く)を表示した後に説明を記述すること。本文に記述すべき項目は次の通りである：**(1)背景**(研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯)、**(2)研究目的、(3)独自性**、**(4)研究計画**を記入すること**。**（3）については、申請者独自のオリジナリティについて記述すること（所属予定の研究室あるいは専門分野の独自性は評価しない。あくまで申請者自身が計画している研究について、期待される結果やインパクトを記述し、申請者自身が計画している研究と先行研究との比較を行うこと。**（**4）については次の項目に分けて記入すること：①どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記入。➁共同研究の場合には申請者が担当する部分を明らかにすること。➂研究計画の期間中に富山大学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究を予定している場合は具体的に記入。適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。

|  |
| --- |
| **〇概要（簡潔に）****【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】** |
| **〇本文****【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】****本文続き** |

**４.支援期間中におけるインターンシップまたは海外留学計画（記載枠の改変は認めない）**

　本プログラムでは、キャリアパス形成を目的としたインターンシップまたは海外留学の実施を必須とします。これを踏まえ、将来、産業界でのキャリアを志望している者は、支援期間中におけるインターンシップ計画と抱負を、また、アカデミアのキャリアを志望している者は、支援期間中における海外留学計画と抱負を記入してください。

|  |
| --- |
| **【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】** |

**５.研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等（記載枠の改変は認めない）**

　本プロジェクトの目的に鑑み、研究者を志望する動機、目指す研究者像、その他アピールポイント等を記入してください。

|  |
| --- |
| **【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】** |

**６.将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込み**

**（１ページ以内で作成すること。）**

　本プロジェクトの目的に鑑み、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込みを記入してください。また、博士修了後のキャリアパス（アカデミア、民間企業、起業等）について、現時点で思い描いている具体的な目標がある場合は記入してください。

　**留学生の場合は、本プロジェクトが日本国からの出資により実施するものであることをよく理解したうえで、修了後日本の国際競争力強化に資する人材として活躍するための具体的なビジョンを記載してください。**

|  |
| --- |
| **【明朝体11ポイント(和文)またはTimes 11ポイント（英文)で作成】** |